

TGA の日常

文責：ミョルニル

1 はじめに

どうもはじめまして、ミョルニルです。新入生のみなさん、合格おめでとうございます。そしてこの会誌を手にとっていただき、ありがとうございます。

ここでは、TGA の 2010 年度の様子を簡単に紹介します。特に会員がどのようなゲームをしているかということは気になると思います。この記事を通して TGA がどのようなサークルであるか知っていただければ幸いです。

2 日常風景

4 月、5 月

正直覚えていません、というのは嘘です。まずは新入生の勧誘をします。4/10 (土) と 4/18 (日) の 2 回、会員が持ち寄ったゲームをして新入生と遊びました。布教のために RTA の実演も行なわれました。『世界樹の迷宮 III』の大航海クエストで集まっている姿もみられました。

新歓期が終わると今度は五月祭に向けた準備が本格化し始めます。この時期には新入生にも会合に参加してもらって企画内容を具体的に決めます。TGA では「ゲームのプレイングを展示する」というスタンスのもと、学園祭に参加しています。RTA やポケモン対戦などを実演し、プレイ後に感想を述べて解説をしていることが多いようです。

昨年度の五月祭では、「テイルズオブグレイセス RTA」、「世界樹の迷宮 III 星海の来訪者 RTA」、「ポケットモンスター サファイア RTA」、「SFC 版ドラゴンクエスト 3RTA」が行なわれました。TOGRTA には Rapha、root3、ミョルニルが参加、名前を挙げた通りの順位となりました。狭い部屋の中で TOGRTA と並行して行なわれた世界樹 RTA には新入生だったやおやの希望により行われました。2 日目のサファイア RTA には Pearl に加え、新入生だったさびたコイル、ポチとグラによる 3 人で実演し、さびたコイルがその当時の新記録をだして優勝しました。その後、えぐちとイリアスの TGA 会員に加えて外部からるんたさんを迎えて DQ3RTA が行なわれました。狭い会場に多くの来場者で廊下に溢れ出しそうな勢いでした。結果はえぐち、るんたさん、イリアスの順となりました。このように 1 年生でもすぐに企画に参加することができます。あと、狭い会場とってききましたが、今年は広い会場が取れそうなので今年度に入る皆さんは運がいいですね。

このころは『jubeat ripples』にのめり込んでいる人が何人かいました。また、ゴールデンウィークには『ケツイ ～絆地獄たち～ EXTRA』発売を記念した STG 会合が開かれました。ポケモン班は「ポケモンワールドチャンピオンシップス 2010」に参加していました。この大会の東京 B 予選で OB の@が準優勝を果たしました。5 月の終わりに発売された『スーパーマリオギャラクシー2』を買った人もいたようです。

6月～8月

TGA は年 2 回開かれる同人誌即売会「コミックマーケット」に出展し、そこで学園祭に行なった企画の事後レポートや好きなゲーム記事などをまとめた会誌を頒布しています。この時期はコミケに向けての準備もありますし、7 月から試験が始まるため勉強しなければなりません。なお、TGA にはいかに最低限の努力で進級できるかという「駒場低レベルクリア」なるやりこみが存在するらしいのですが、TGA はこのような危険な行為を推奨する団体ではありません。

6 月には五月祭の打ち上げも兼ねて秋葉原探索ツアーが開かれました。新入生に秋葉原のゲームショップやゲームセンターに案内して回りました。3 年生になるとほとんどの学生は本郷キャンパスに通うようになりますが、本郷と秋葉原は割と近いところにあり、これからお世話になることが多くなるかもしれません。他にも第 2 回となる TGA 主催のポケモンオフ会が開催されたり、『デスマイルズ II X』発売を記念した STG 会合が開かれたりしました。

コミケには通常会誌、五月祭会誌、ポケモン会誌、世界樹会誌の 4 種類¹を頒布しました。400 冊を超えていたので印刷作業も一苦勞でした。言い忘れていましたが、会誌は基本的に会員たちの手作業で作られています。コミケに参加したい 1 年生には優先的にサークルチケットが与えられるので、夏の暑さや冬の寒さの中で長時間待たされることなく会場へ入ることができます。

このころのゲームというと、『jubeat knit』が稼働を開始したため、それをやっていた人が多かったという印象です。CS だと『テイルズ オブ ファンタジア なりきりダンジョン X』でしょうか。

9月～11月

まずは『ポケットモンスターブラック・ホワイト』の発売という大きなイベントがありました。これは多くの会員が購入しました。ちなみに、TGA ではポケモン新シリーズ発売を記念して、ポケモン図鑑完成 RTA²を行っており、およそ 19 時間かけて完成させることができました。一人で二台操作して実質 24 時間以上プレイしていた人もいました。

駒場祭では「PS4 版ドラゴンクエスト 4ReTA」、「テイルズオブリバース協力 RTA³」、「ポケモン対戦会」、「FINAL FANTASY V 縛りプレイ」が行なわれました。1 日目の DQ4ReTA にはえぐち、イリアスに加えて五月祭と同様に外部から真珠さんを招きました。結果はえぐちが第 1 問以外の 5 問で 1 番にクリアして優勝しました。ちなみに、ReTA ではプレイヤーの他にも問題作成班として会員が何人か活動していました。それと同じ日にあった FF5 縛りプレイでは、なんと画面を見ずにボスを低レベルで倒すという実演がやおやによって行なわれ、それはテレビの後ろ側にプレイヤーがいるという奇妙(?)な光景でした。2 日目の TOR 協力 RTA では root3&TT ジョニー、ミョルニル&Pearl、じお&さびたコイルの 3 チームで競いました。最後まで抜きつ抜かれつの展開で、最

¹ この他に電子創作サークル「ノンリニア」と謎のサークル「東京大学セーム研究会」から委託がありました。

² ダイヤモンド・パール・プラチナ世代までが対象。複数人で協力して最初の状態から、全 484 匹(幻を除く)の図鑑を埋めて賞状をもらうことを目標とした。

³ TOR では戦闘時には別のコントローラを使って複数人同時プレイができることを利用し、2 人 1 組でチームを組んで勝負をした。

終タイムの差が数分となる好勝負でした。3日目のポケモン対戦会ではブラック・ホワイトの新環境のもと、TGA サイド (MCO、さびたコイル、しゅいげつ、Rapha、おコダ、513、リーズ) と外部招待者サイドに分かれて対戦し、4VS3でTGA サイドの勝利となりました。その後の残った時間で来場者との対戦交流会を開きました。

この時期のゲームと言えばやはり前述したポケモンでしょう。アーケードゲームを見てみると、音ゲーでは『REFLEC BEAT』、STG では『赤い刀』、あとは『機動戦士ガンダム EXTREME VS』です。そういえば、『けいおん! 放課後ライブ!!』とかいうゲームをしている人もいましたね。あと、**1時間程度で彼女を作れる**ということが『ラブプラス』でよく分かりました (

12月～3月

駒場祭が終わって一息……という暇を与えずコミケが待ち構えています。夏に比べると締切りがかなり近いので大変です。今回は残念ながら抽選に落ちてしまったため、極限攻略研究会⁴に新刊3冊を委託する形になりました。ポケモン特集号は好評のようで3時間もたたずに売り切れてしまうほどでした。

コミケが終わって1月になると今度はテストが近づいてくるため、まだまだ気が抜けません。1年生の場合、夏学期のように7月と9月に分かれていないので早めに勉強しておくことを勧めておきます。結局余裕が出てくるのはテストが終わってからです。皆さんが必死に前期試験を受けている一方でTGAではSTG会合を開いていました。また、音ゲー・モンハン・STGの座談会が開催されました。これらの座談会の様子は本誌に載せてありますのでそちらをご覧ください。さらに3月には第3回となるポケモンオフ会も開かれました。強豪ぞろいの外部参加者のなか、リーズが優勝の座を勝ち取りました。また、12月の頭に『モンスターハンターポータブル 3rd』が発売されてから、リアル集会所にたむろするハンターたちの姿もみられました。

この時期のゲームを挙げてみると前述したモンハン 3rdの他には『テイルズオブグレイセス f』、『ドンキーコングリターンズ』、『テイルズオブザワールド レディアントマイソロジー3』、『魔界戦記ディスガイア 4』に加えて『ドライアスバースト アナザークロニクル』などです。「ニンテンドー3DS」が発売されましたが購入した会員は少ないようです。正直に言うと、これを書いている時点では3月に入ったばかりなので、最新の情報はここでは分かりません。知りたい方は会員に尋ねてください。

3 おわりに

ここまで読んでいただきありがとうございます。ここまでゲームについて触れましたが、普段の会合では雑談するだけだったり、提出期限直前の宿題をしていたりすることもあります。長期休業期間には飲み会が開かれることもあります。

今さら遅いような気もしますが、この文章は**筆者の主観とコピペ**が多分に含まれますので鵜呑みにしないでください。参考程度にとどめておくとういでしょう。

⁴ ゲームのやりこみサークル。一部のTGA会員が所属している。